

独立行政法人日本貿易保険 決算報告書

(2008年4月1日～2009年3月31日)

(単位:百万円)

区分	予算額(A)	決算額(B)	差額(B - A)	備考
収入				
業務収入	11,149	13,278	2,129	
正味収入保険料	9,775	10,051	276	(注1)
正味回収金	289	0	289	(注2)
受取利息	1,085	3,140	2,055	(注3)
その他業務収入	0	87	87	
被出資財産からの回収金	12,182	3,865	8,317	(注4)
有価証券の償還等	7,500	75,456	67,956	(注5)
短期借入金	0	0	0	
前年度繰越金	38,822	38,822	0	
計	69,653	131,420	61,768	
支出				
業務支出	6,842	7,196	354	
正味支払保険金	2,163	1,582	581	(注6)
人件費	1,399	1,398	1	
国庫納付金	0	0	0	
その他業務支出	3,280	4,215	935	(注7)
投資支出	515	51	464	
システム開発費	500	13	487	(注8)
その他投資支出	15	39	24	(注9)
有価証券の取得	15,000	85,303	70,303	(注5)
短期借入金返済	0	0	0	
その他の支出	2	94	92	
翌年度繰越金	47,294	44,192	3,101	
予算差異	-	5,416	5,416	
計	69,653	131,420	61,768	

(注)金額は、百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

【予算額との差額の主な要因は、以下の通りです。】

- (注1) 当初予定を上回る保険契約高となったことから、予算額を上回りました。
- (注2) 正味支払保険金が少なかった事等により、正味回収金は予算額を下回りました。
- (注3) 有価証券による余裕金の運用額の増加により、受取利息の額は予算額を大幅に上回りました。
- (注4) 債務国からの返済が滞ったため、回収金は予算額を下回りました。
- (注5) 有価証券の買い替え等により、有価証券の取得及び償還等の額は予算額を上回りました。
- (注6) 予測よりも保険事故が少なかったことから、正味支払保険金は予算額を下回りました。
- (注7) 事業費及び一般管理費の減少を図ったものの、その他業務支出は予算額を上回りました。
- (注8) システム開発の絞り込み等により、システム開発費は予算額を下回りました。
- (注9) 事務室のレイアウト変更及びシステムの機能拡充等による投資支出の増加により、予算額を上回りました。